平成２０年１２月１６日

輸送の安全確保を目指して・・・　　１２月１９日（金）午前９時３０分より
くぬぎ山車両基地にて「異常時総合訓練」を実施します。

新京成電鉄（本社：鎌ケ谷市くぬぎ山、社長：片岡遼一）では、平成２０年１２月１９日（金）午前９時３０分より、くぬぎ山車両基地（鎌ケ谷市初富）にて「異常時総合訓練」を実施いたします。

この訓練は、１２月１０日（水）から始まった「年末年始輸送安全総点検」の一環として実施するものです。旅行や初詣などで多くのお客さまが当社線をご利用になる年末年始に合わせ、社員一人ひとりが安全意識の高揚に努め、輸送の安全確保と重大事故発生時における処理・技術力の向上を図ることを目的としています。

「異常時総合訓練」実施概要

◆ 日　時　　平成２０年１２月１９日（金）午前９時３０分～午前１１時４５分（予定）
※雨天決行

◆ 場　所　　新京成電鉄 くぬぎ山車両基地（鎌ケ谷市初富３０－５）

◆参加人員　　約２００名（予定）　消防関係者含む（鎌ケ谷市消防本部参加）

◆訓練概要

（1）事故復旧訓練

①事故想定内容

当該列車が初富駅を定時に発車し、踏切内に停滞していた普通乗用車と衝突、線路脇に跳ねとばした。当該乗用車は出火炎上し、乗用車の乗員１名が車外に放り出され列車の台車下に挟まれた。列車は一部台車が脱線し、上り線が支障した。この脱線により踏切遮断機が倒壊し、下り電車線が断線し垂れ下がり、レールが損傷したほか、乗客５名が負傷した。

②訓練内容

（ア）事故復旧対策本部の設置

（イ）情報連絡、列車防護、負傷者救護訓練

（ウ）事故復旧訓練：損傷レール交換作業、トロリー線断線復旧作業、
踏切遮断機倒壊復旧作業、脱線復旧作業

（エ）負傷者の応急訓練：鎌ケ谷市消防本部の指導により実施
心肺蘇生、ＡＥＤ（自動対外式除細動器）デモンストレーション

（2）信号炎管使用訓練・消火器使用訓練

訓練内容：信号炎管の点火および使用方法、消火器使用訓練

◆お問合せ　　鉄道事業本部 計画・安全課　TEL 047-389-1136
（平日の 9:00～12:00・13:00～17:30）

◆そ の 他　　一般のお客さまの見学はできません。